

# 処分場候補地選定に町民の声を

## 町 正副管理者会議で選定



**問** 新たな一般最終処分場の整備及び候補地の選定についてどのように町民に周知をし、候補地を選定しているのか。

**町長** 最終処分場の必要性、整備を町民に広く知らせたい。那須町と大田原市の両市町を対象とし候補地の選定を行ってきた。両市町の関係課長で構成する検討部会、外部の学識経験者等の

検討委員会を立ち上げ行ってきた。

**問** 候補地を選定する中、町民の声を聞いていくのか。

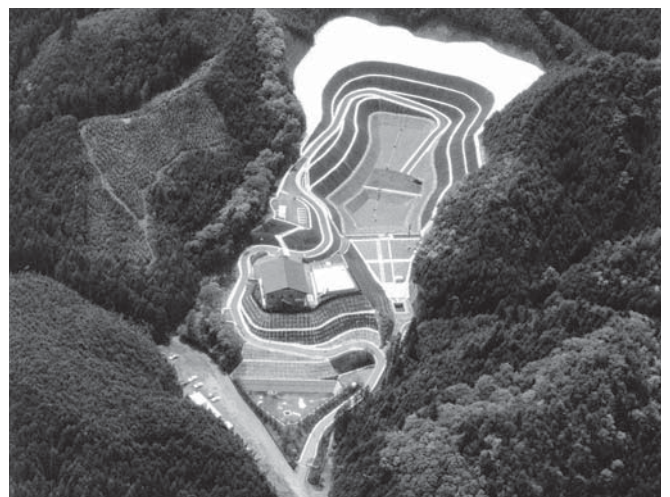
**環境課長** これまで、まだ町民の意見を直接聞くことは行っていない。委員の中に町民の代表は入っていない。

**問** 候補地公表方法については、候補地を数か所

に絞った段階で公表し、住民の意見・意向を聞きながら選定を進めていく選択肢はないのか。

**町長** いくつも候補地を出して住民に議論させることは、より混乱を招きかねない。

正副管理者会議で、我々の責任において最終候補地を選定した。



稼働中の処分場（黒羽グリーンオアシス）

## 早急診療体制に巡回診療を

### 町 システム的に難題

**問** 医療サービスの充実が、地域に住む人々にとっではかり知れない安心感を与えている。東部地区の今後の医療をどう考えるか。

**保健福祉課長** 芦野・伊王野地区には、現在1医院が診療を行っている。町内にバランスよく医療機関が設置されることが望ましいと考える。

**問** 芦野診療所閉所後の医師の確保について、今後、探す方向で検討すると答弁であったが、医師確保までの期間、巡回診療などの対応はできないか。

**保健福祉課長** 那須町では伊王野杓石地区と寄居地区の2カ所に2週間に1回の割合で那須赤十字病院が巡回診療を実施している。

まず、那須赤十字病院で受診いただくことが条件である。症状が慢性的で安定し、投薬のみで大丈夫な方が巡回診療を受診できる形になっている。

日程的に芦野地区で2カ所巡回診療を行うことは、難しいと聞いている。

地元で巡回診療中

